

平成30年度 第1回 奈良市立図書館協議会 会議録

開催日時	平成31年3月22日（金）午後1時から午後2時40分まで	
開催場所	奈良市立中央図書館 4階 視聴覚室	
議 題	1 正副会長の互選について 2 平成29年度事業報告について 3 平成30年度事業計画進捗状況について 4 諸報告 5 その他（質疑応答・意見交換等）	
出席者	委 員	・伊藤雅之委員・井上幸子委員・橋本幸子委員 ・福山晴美委員・家禰淳一委員・志野好子委員 ・佐久間朋子委員 計7名出席 （・大橋美子委員・上田由美委員は、欠席）
	行政側 及び 事務局	・尾崎勝彦教育総務部長・北谷雅人学校教育部長 ・中知子生涯学習課長・吉本祐介教育支援課長 ・奥田喜隆中央図書館長・神田和幸西部図書館長 ・北出慎一北部図書館長・中尾匡伸中央図書館主任 ・二瓶亜耶中央図書館職員
開催形態	公開	
決定事項	会長に家禰淳一委員を、また副会長に志野好子委員を選任した。	
担当課	教育総務部 中央図書館	
議事の内容		
1	案件1	正副会長の互選について 委員の互選により、会長に家禰淳一委員が、また副会長に志野好子委員が選任された。
2	案件2	平成29年度の事業報告について 平成29年度の事業報告について、事務局から説明

3	<p>案件3 平成30年度事業計画進捗状況について</p> <p>平成30年度事業計画進捗状況について、事務局から説明</p>
4	<p>案件4 諸報告について</p> <p>北部図書館の木津川市民利用、学校図書館ガイドライン、学校図書館連携について、事務局から説明</p>
5	<p>案件5 その他（質疑応答・意見交換等）について</p> <p>案件1から案件4への質疑応答を含め、広く図書館のことについて意見交換等を行った。</p>
<p>【質疑・意見の要旨】</p>	
会長	<p>平成29年度の事業報告・平成30年度事業計画進捗状況等を含めてご意見はないか。</p>
会長	<p>多くの事業をされているが、図書館の事業で、参加型、体験型の事業を行ったか、また、検討されたことがあるか。</p>
事務局	<p>中央図書館では、あまり行っていないが、図書館での子供司書を考えたことがある。</p> <p>北部図書館では、図書館探検等を実施し、この3月24日に絵本作家コヨセ ジュンジさんによるライブ・ペインティングを予定している。</p> <p>西部図書館では、夏休みに「わくわく科学あそび」を実施している。</p> <p>絵本等を通じ工作を行っている。</p>
副会長	<p>学校図書館連携について、図書館司書が、来年度5名から8名になるとのことであるが、5名の活動の様子を具体的に伺いたい。</p>
事務局	<p>学校図書館の環境改善を基本に支援を行っている。</p> <p>中央図書館2名、西部図書館2名、北部図書館1名を、それぞれのエリアの学校に派遣している。中学校区を単位として、学校図書館の充実について議論を進めたい。</p>
副会長	<p>学校図書館をより良くするには、図書館司書だけでなく司書教諭、図書担当教諭と連携し、より良い図書館環境で、生徒児童が利用できるようにする必要がある。</p>
事務局	<p>学校長が館長であり、指導の下、司書教諭、教員との連携と地域の支援も大きい。</p>

この連携で大きく変わってきている学校図書館もある。例として鳥見小学校では、夏休みに図書館環境の改善を行い。図書館利用のオリエンテーションを行い2学期から利用している。

福山委員 図書館司書が入っている学校図書館は良くなっている。
学校図書館が、身近で図書館を感じる場所となって欲しい。そして、このことが、もっと公共施設を大切に利用できるようになることに繋がると思う。

井上委員 20年前に大阪から奈良に引っ越しして来たが、豊中市、箕面市では、各校に学校司書が専任で配置されている。
奈良市においても、何とか配置をお願いしたい。

佐久間委員 開館時間の延長を行ったりして頑張っている。北部図書館、中央図書館を利用している。中央図書館の利用は、3館の中で多くないが、中央図書館の蔵書は多く良いと思う。

「学校図書館サポートだより」について、誰を対象に作成しているのか。内容的には、「いつ、どこで、やってどうなったか」が分からない。数値的なことも出して欲しい。

図書館の分類について、同じ図書で分類の異なるものがある。3館で合わせて欲しい。

図書館ホームページのよくある質問上の「貸出冊数」の項目が分かり難い。もっと、図書館の大切なことをアピールして欲しい。

事務局 「学校図書館サポートだより」については、学校の先生を対象としている。連携を持っていない学校でも見られるようにしている。
内容については、具体的な数字等が入れられるところは、変えて行きたい。

佐久間委員 「サポートだより」を出され、学校図書館連携も2年以上経っているので、成果を出していく必要がある。分かりやすいものにして欲しい。

副会長 今回、平成30年度の「学校図書館サポートだより」は、年度のまとめのようになっていたので、このようになっていたが、以前のものは、学校名等は書いてあったと思う。

佐久間委員	以前のものも、具体的に日時については、記載されていない。誰が見ても分かりやすいものにして貰いたい。
副会長	相手意識を持つことは大切である。
会長	奈良市の図書館のホームページの内容は少ない。もっと情報を載せる必要がある。子供向けページが、あまりに少ない。学校図書館支援のページを増やす必要もある。子供のページはおススメのブックリストを載せたりできる可能性がある。
事務局	今の図書館のホームページは、簡単に情報等を入替えるのが難しい、今年度にシステムの更新を行うので、新しいシステムでは、もっと利用しやすく、情報の発信が可能なものにしたい。
佐久間委員	今の奈良市の図書館システムは、貸出中でなく在館図書予約も可能であり重宝している。
福山委員	西部図書館が近くにあり、リクエストにも応じてもらい利用しやすい図書館である。 まちかどライブラリーを行っている所では、図書を持ち寄って利用する際に、自分の感想なりを加えて図書を利用し易くしている。学校図書館でも、子供達の意見を反映させて図書室の利用に繋げて欲しい。登美ヶ丘中学校の図書部会で「アニメーション」の取組の講習を受けた。朝読の取組を行ってきたが、「アニメーション」のような取組があっても良いのではないか。 学校によっては、子どもたちが「図書館だより」を出しているところがあれば、出して欲しい。
副会長	小中学校で、「図書館だより」を出しておられると思う。
事務局	図書館司書を派遣している中で、協力し「図書館だより」を出している学校もある。
佐久間委員	学生にレポートを出させた時に、中央図書館の展示が良いことなどを報告してきたが、1つだけ児童書架の背が高いとの報告があった。 壁際の書架は、ステップを置いてあるが、子どもたちには、危なく利用できない。観音開きの扉も、ステップに気を取られれば、頭をぶつけそうである。

佐久間委員 図書を借りるに良いが、返却が厄介である。借りる者の勝手であるが

広陵町の図書館では、9時30分から16時30分の間、ドライブスルーみたいに外に返却ポストを置いてあり、非常に便利である。

副会長 奈良市にも返却ポストは、ありますか。

事務局 中央図書館では、近鉄奈良駅・JR奈良駅内の観光案内所の中に設置しています。西部図書館では、西部会館内に設置しています。

ドライブスルーの様に利用するのは困難である。

佐久間委員 西部図書館であれば、移動の返却ポストの設置ができるのでは、利用者としての勝手な考えですが、あったら便利だと思う。

井上委員 西部図書館の司書の方と一緒に学校へお話に行っている。私たちも良い刺激になり、司書の方からは勉強になるといわれている。

図書館が忙しいので、休館日である月曜日などの日に一緒に訪問している。

副会長 他の図書館の状況はどうか。

事務局 西部図書館が一番多く学校へ出向いている。北部図書館も行っている。中央図書館は、出来ていない状況にある。

佐久間委員 五條市では、職員が出勤している休館日に学校に行ったりしている。

福山委員 図書館司書が連携で学校へ来られたら、学校の行事に合わせた図書の貸出などもあり学校の図書室が本当に変わる。

副会長 学校への貸出は、3館によって異なるのか。図書のコレクション自体館ごとに違い、校区ごとに担当が分かれているとのこと。図書の利用の互換性はあるのか。

事務局 学校では、団体貸出になる。担当館に無い資料は、他の図書館から取寄せて貸出できる。今年度は、学校で使われる様に、単元を集めた団体貸出用のパッケージを作っている。団体貸出の取り扱い方法について変更を検討している。

佐久間委員 団体貸出は、重宝している。取り扱い方法について検討されているのであれば、貸出期間が2週間であれば、中学校では難しいので、この点の改革をお願いしたい。

会長	堺市では、学校へ本が届く物流を作っている。奈良市では、学校から本を先生が取りに来ているのか。
事務局	派遣している学校では、図書館司書が訪問時に合わせて持って行っている。多くは、先生が取に来られている。
会長	図書館として「物流」を作ったことで、貸出が多くなった。図書館側でしらす学習等の資料のパッケージ化やそれ以外の一般書のパッケージも行っている。長期貸出枠としては、300冊として貸出を行っている。 教員支援として、予約された本をこの「物流」を利用して届けることもおこなっている。予算が掛かるが、考えて貰えたら。 堺市の「物流」は、週に1回委託で全校を巡回している。 学校司書は、一人勤務であるため、図書館の管理職が、相談、研修で巡回している。
佐久間委員	松原市民図書館の取組が良いので参考になる。
会長	システム更新の時期はいつか。
事務局	今年の年末年始にかけて予定をしている。
会長	堺市では、更新時に電子書籍を導入した。非来館サービス、ビジネス支援に繋がるが、予算の決まるこの時期であるが、導入して貰えればまた、歴史的に貴重な資料のデジタルアーカイブも検討が必要。
佐久間委員	学校図書館ガイドラインを作成されているが、奈良市独自の部分があるのか。
事務局	特出したところはない。
会長	これまでの意見を図書館運営の参考として貰いたい。他に意見はあるか。
事務局	中央図書館では、図書の排架を変更し、くつろぎ過ごせる滞在型の図書館を目指している。この視聴覚室は、ヤングアダルトの部屋とし、自習室としても活用する。 北部図書館では、木津川連携のためだけでなく、共有部分を図書館の閲覧室として、図書館環境の整備を予定している。

佐久間委員 自習室はいつから始めているか。

員

事務局 電力不足時のクールスポットととして、学校の夏季休業期間中に実施され、その後、子ども議会の意見を受けて、土曜、日曜、祝祭日にも実施している。

橋本委員 中央図書館の「ファーストブックと乳幼児のお話会」の参加人数が多くなっているが、特別な仕掛けを行っているのか。

事務局 NPOのノルさんに協力をいただいて開催している。子ども連れの方が来やすい、時間での開催や、ノルさんの力が大きいと感じている。地域の方の力の利用です。

【資料1】 平成29年度事業報告書

【資料1】 平成30年度事業計画の進捗状況

【その他】 木津川市との図書館連携

奈良市学校図書館ガイドライン

奈良市の図書館 平成30年度

学校図書館サポートだより